

**NAOTOMI Corporate
Social Responsibility
Report 2020**

2020

直富商事株式会社

CSR報告書

トップメッセージ

業界・業種を超えた社会貢献活動を。

弊社は経営理念「地域に愛され、必要とされる会社とする」「社員が物心共に幸福と思える会社とする」の追求を、ブレる事なく日々取り組み続けています。

2019年度はステークホルダーの皆様とのコミュニケーションをしっかりと取らせて頂きました。関係する各地元の役員様等と環境懇談会を開催し交流を図り、お客様へHP等を通じ情報を積極的に発信させて頂きました。

また、社内においては「健康作りチャレンジ宣言」「社員の子育て応援宣言」を行い、長野県健康優良企業に認定して頂きました。更に、社員の作業環境改善として夏場の空調服導入、ヘルメットへ反射材装着、安全ベスト着用等対策を実行し、障害者雇用も積極的に取り組んでいます。

2020年度から、スピードスケート界の超有望株である山田梨央さんを弊社が全面支援することになりました。世界を駆け巡りながら戦い続ける姿勢に共感し、五輪で活躍すると言ふ山田さんの夢を我々も共有し、これからは弊社一丸となって応援していきます。これも業界・業種を超えた社会貢献活動であると考えています。皆様もぜひ山田梨央を応援下さい！
よろしく願い致します！

直富商事株式会社
代表取締役

木下 繁夫



私たち直富商事は、 事業を通してSDGs (持続可能な開発目標)の 実現に貢献しています。

環境産業である私たちの事業は、そのものがSDGsの取り組みに繋がっています。「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現の為、更なる成長を目指します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



経営理念

地域に愛され、必要とされる会社とする。
社員が物心共に幸福と思える会社とする。

行動指針

安全・遵法第一、営業第二。
全てにおいて、常に顧客目線で考え、行動する。
責め心の無い厳しさ、
馴れ合いでない優しさを
持ち続ける。

選択と集中戦略

- 事業分野の選択と集中
- 海外グローバル事業の拡大
- 長野県内シェアアップ

差別化戦略

- フルラインサービス提供力の向上
- 研究開発力の向上
- コンプライアンス体制の確立
- 行政サービス民間移転の受け皿
- 顧客の課題解決提案力の向上

生産性向上戦略

- 機械化・IT化の進展による生産性の向上
- ローコストオペレーション体制の構築
- 強靱な財務体質の維持

2020年度 売上高 **100億円**
お客様満足度 **長野県No.1**を目指す

会社概要

社名 : 直富商事株式会社
本社所在地 : 〒381-0022
長野県長野市大豆島3397番地6
代表者 : 代表取締役 木下 繁夫
設立 : 1975年3月10日(創業 1948年)
資本金 : 45,000千円
売上高 : 97億80百万円
従業員数 : 559名(2020年2月末現在)

■ 編集方針

本報告書は、直富商事の全事業について掲載すると共に、環境及び社会的側面における活動実績を報告しています。

■ 報告対象期間

2019年度(2019年3月1日~2020年2月29日)を対象期間としていますが、2020年度の活動についても一部報告しています。

■ 発行年月

2020年5月

■ 当レポートに関するお問い合わせ

直富商事株式会社 総務部
TEL:026-222-1880 FAX:026-222-1881
Mail: info@naotomi.co.jp



産業廃棄物

産業廃棄物の収集運搬及び中間処理を行います。リサイクル可能品目は中間処理後に再生利用します。高精度な選別を行う事で廃棄物の埋立て量を減らし、地球環境保全に貢献しています。



一般廃棄物

事業系一般廃棄物、家庭の引越しごみ・粗大ごみの回収等を行っています。ごみ回収は、生活環境の維持に欠かせない社会インフラです。また、行政サービスの民間の受け皿のひとつとしてソファ・マットレスの受け入れを行っています。



古紙・機密書類

地域の資源回収や店舗、事業所等から排出される古紙類・機密書類の収集及びリサイクルを行い、環境保全に努めています。



古着

回収した古着は選別され、東南アジアを中心に輸出します。日本の古着は質が良く、リユースには最適です。古着の基準に満たないものは、工業用ウエス等にリサイクルしています。



金属スクラップ

金属スクラップを回収・加工し、電気炉メーカー等へ納入します。選別・加工を行う事で品質アップを図っています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

時代の変化や課題に迅速に対応し、事業を通してSDGs (持続可能な開発目標) の実現を目指します。



プラスチック

海洋プラスチックごみ問題の解決に向けた取り組みとして、使用済みプラスチックを回収・加工し、メーカーへ納入します。



解体工事

ビル・工場・家屋等の建物の解体工事を行います。解体現場から出た金属・木材・コンクリート等は資源としてリサイクルしています。



食品廃棄物

ホテル、スーパー、コンビニ等から排出される食品廃棄物を、乾燥・堆肥化し、飼料・肥料原料として出荷します。「もったいない」の声に応え、食品を循環の輪で繋げています。



技術研究・分析

環境分野におけるリサイクルを中心とした研究開発、環境計量証明及び廃棄物の性状分析を行います。将来発生が見込まれる処理困難物のリサイクル技術の確立の為、日々研究に打ち込んでいます。



ビルメンテナンス

設備管理、清掃業務により、建物を総合的に管理します。地域の皆様が住み良い、働きやすい環境を整える為に、日々環境美化を行っています。



長野県 「産業廃棄物3R実践協定(収集運搬業)」締結

2019年4月1日、長野県との間に平成31年度「長野県産業廃棄物3R実践協定(収集運搬業)」を締結しました。

同協定の実践計画には『法規制に従った適正な収集運搬・積替保管を行う事』『産業廃棄物の減量化・適正処理を図る事』『全ての収集運搬車両に安全運転エコドライブ推進システム(ドライブレコーダー)を導入し、エコ運転・安全運転に努める事』等を掲げています。



東京都「産廃エキスパート」認定 更新

東京都「産廃エキスパート」の更新審査が完了し、新しい認定証が交付されました。認定期間は2019年4月1日より3年間です。

※産廃エキスパートとは

産業廃棄物の「適正処理」「資源化」及び「環境に与える負荷の少ない取り組み」を行っている産業廃棄物処理業者の、法の遵守状況に関する「遵法性」、事業運営に関する「安定性」、環境に配慮した「先進的な取り組み」を東京都が指定する評価機関が厳正且つ公正に審査し、優良性基準適合事業者を認定する制度



信州プラスチックスマート運動 協力事業者登録

海洋プラスチックごみは、生態系へも影響を及ぼす世界的な問題となっています。長野県では、河川を有する上流県から海洋プラスチック問題に向き合い、プラスチックと賢く付き合う「信州プラスチックスマート運動」を推進しています。

長野県の考えに賛同し、プラスチックを扱う企業としての責任を果たすべく、2019年8月8日に「信州プラスチックスマート運動」協力事業者として登録されました。

【取り組み内容】

- 使用済プラスチックの回収
- 使用済プラスチックの再資源化



秋古工場の紹介動画

弊社 秋古工場に新設された選別棟の紹介動画が完成しました。約2分半の動画の中で、選別棟内での廃棄物処理の流れ等を紹介しています。



Youtubeにて公開していますので、ぜひご覧ください。

地域未来牽引企業 認定 サミットin新潟 出席

2018年12月に地域未来牽引企業に認定され、2019年3月16日に新潟市で開催された「地域未来牽引企業サミット in 新潟」に出席しました。経済産業大臣、新潟県知事、新潟市長ら来賓をはじめ、「地域未来牽引企業」に選定された約320の企業や産業支援機関の関係者等、約700名が参加しました。経済産業省の政策や支援策を直に聴講すると共に、第二部では今回選定された企業の皆様との交流の場として情報交換等を行いました。

※地域未来牽引企業とは

地域の特性を生かして高い付加価値を創出し、地域の事業者等に対する経済的波及効果を及ぼす事により地域の経済成長を力強く牽引する事業を更に積極的に展開する事、又は今後取り組む事が期待される企業



世耕弘成経済産業大臣と弊社代表 木下 (2019年3月当時)

長野県 「職場いきいきアドバンスカンパニー」認証

2019年3月1日、長野県「職場いきいきアドバンスカンパニー」を認証し、長野県北信労政事務所より認証書が交付されました。

※職場いきいきアドバンスカンパニー認証とは

仕事と家庭の両立が出来る職場環境の改善や雇用の安定を進め従業員がいきいきと働き続けられるよう短時間正社員制度等、多様な働き方等の制度を導入し、実践的な取り組みを行っている企業・法人・団体・個人事業主が認証される長野県の制度



第2期「社員の子育て応援宣言」登録

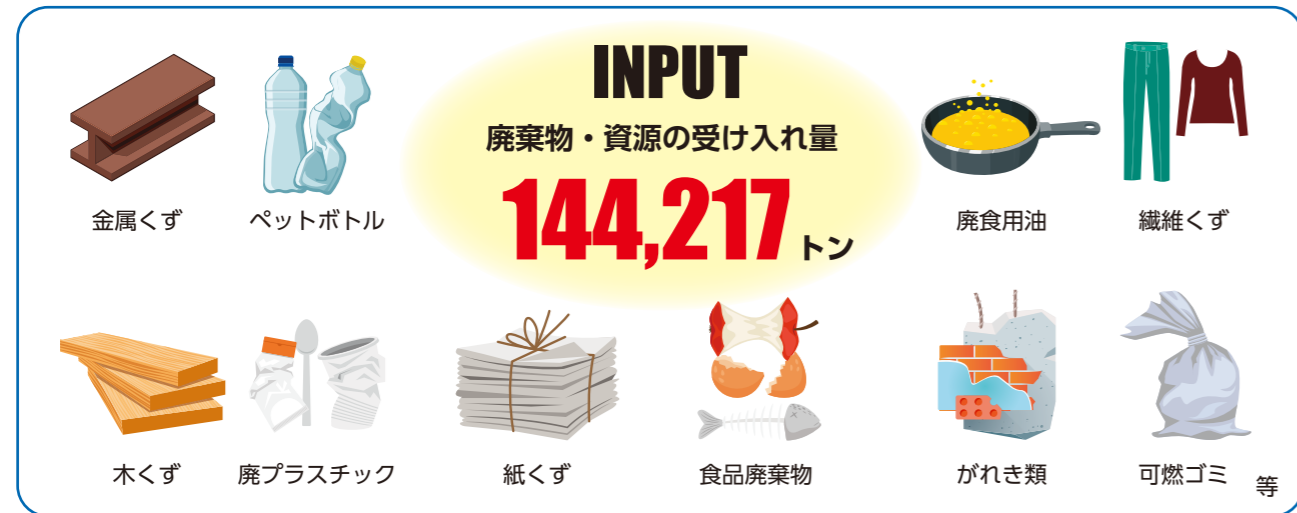
2018年1月9日に「社員の子育て応援宣言」に登録し、2020年1月9日に第2期の登録を完了しました。

引き続き、社員一人一人のワークライフバランスを推進する為、子育てしやすい環境を整備し、男女共に安心して育児に取り組める環境づくりを目指していきます。

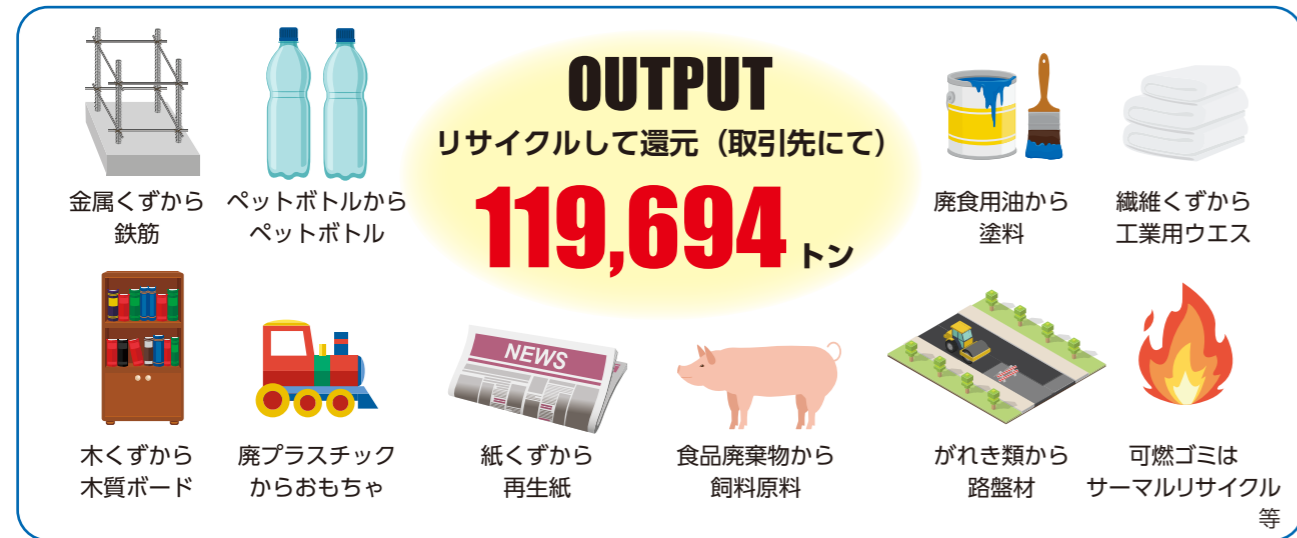
【宣言内容】

- ①育児休業規程を積極的に周知し、取得しやすい雰囲気づくりに努めます。
- ②子どもを持つ社員の学校行事やPTA活動への参加を推奨します。

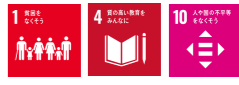




直富商事で
焼却、破碎、切断、選別、圧縮・結束、溶融固化、油水分離、エステル化、乾燥、堆肥化等の処理を行い、再生資源としてメーカーへ出荷



集計：2019年3月～2020年2月



国際交流

2004年、中国河北省石家庄市藁城県孤山村に“直富希望小学校”を建造寄付しました。それ以来毎年春に希望小の生徒と先生5名前後を日本に招待すると共に、夏及び冬には弊社社員代表団が訪中する事で、継続的に友好関係を続けています。



希望小の生徒と先生を日本に招いた時の様子。緊張しながらも日本を満喫していました。



社員友好代表団が希望小学校を訪問。熱烈歓迎してくれました。

工場見学



廃棄物処理を学び、適正処理を確認して頂く為に工場施設を一般公開しています。小学生の社会見学、企業、消費者団体等の見学を受け入れ、2019年度は約1,500名の方にお越し頂きました。ご要望に応じて、学校へ社員を派遣し、環境学習の一助となる「出前授業」も開催しています。



地元行事への参加

毎年7月、長野市の無形文化財である「大豆島甚句祭り」に直富連として参加しています。多くの社員有志が集まりお祭りを盛り上げ、地元の方々とのコミュニケーションを取ることが出来ました。



環境保全懇談会



地元の方々より意見・要望等をお聞きする場として、事業所毎の「環境保全懇談会」を年に一度開催しています。直近1年間の活動内容、事業活動に伴う騒音・振動・水質等の測定データ、今後の事業計画等を報告しています。



環境美化

社員による工業団地内の掃き掃除やごみ拾いを毎週行っています。また年2回、地元で行われる「クリーン作戦」に参加し、地域の皆様と共に道路清掃や側溝・河川のごみ回収等を行っています。
『ボランティア・サポート・プログラム活動(地域や企業等が実施団体となり、長野市及び国土交通省長野国道事務所が協力して道路清掃及び植樹管理を行い、道路の清掃・緑化・美化に努める活動)』に賛同し、国有地の花壇の管理をしています。春と秋には全社の花植えを行う事で環境美化に努めています。



路面清掃車で工業団地内の道路を清掃しています。

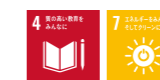


ボランティア・サポート・プログラム活動の一環として秋古工場前の国有地の花壇に花を植えました。



国際ユース環境会議への参加

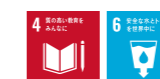
ながの環境パートナーシップ会議の「子ども環境学習支援プロジェクト」に企業会員として参画しています。「自然エネルギーの活用」をテーマとした学習会では、弊社が扱う発泡スチロールのリサイクル工程と、それに伴い発生する摩擦エネルギーについて紹介しました。



カンボジアに井戸を寄贈

井戸を世界中に22万基掘る会に協賛しています。2019年度はカンボジア アンクルトム郡 ダイリエン地区 プロン村に、通算6基目となる井戸を寄贈しました。

参照HP：
<http://www.idobori22manki.net/ido/365.html>



環境フェア

長野市ビッグハットで行われた「体験と学びの環境博 信州環境フェア2019」に出展しました。ご来場の多くの皆様と触れ合いながら、環境保全に関わる弊社のサービスについてPRしました。



ごみ拾いとアレチウリ駆除運動

長野市主催の、犀川緑地第二グラウンド「ごみ拾いとアレチウリ駆除」作業に参加しました。茂みに一歩踏み込むと不法に投棄されたごみが散乱しており、根深い問題であると認識しました。



資源回収

多くの地域・団体の資源回収に協力させて頂きました。資源物(新聞・雑誌・雑紙・ダンボール・飲料パック・古着・ペットボトル・缶・ビン)回収のご要望がありましたら、場所や量に関わらずTEL026-222-1887までご相談ください。限りある資源を再利用する為のリサイクル活動を進めています。



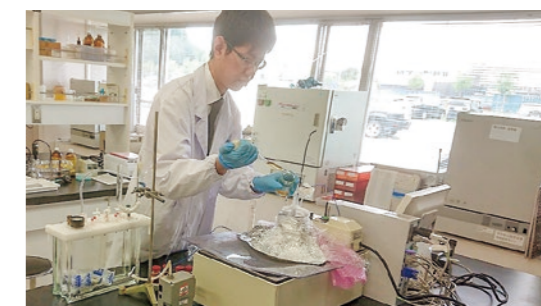
地域スポーツへの貢献

社員1名が、長野市の社会人野球チームである『信越硬式野球クラブ』の選手として活躍しています。2019年シーズンは、都市対抗野球本大会への出場を果たしました。2020年は都市対抗野球と日本選手権の両全国大会の出場、そして2019年に果たせなかった全国大会での勝利を期待しています。



インターンシップ実施

社員による仕事紹介やグループワークを通して、リサイクル業界における仕事を知ってもらう体感型のインターンシップを実施しました。参加した学生にとって、リサイクル業界で活躍する姿を想像したり、仕事を通して「自分はどなりたいのか」考える機会を提供しています。



取引先の研修生受け入れ

取引先より、「社員の廃棄物削減・リサイクル活動に対する意識醸成の目的」で研修受け入れの要望を頂き、8名の研修生を受け入れました。弊社工場の視察及び一般廃棄物の収集業務を体験され、廃棄物処理の現場を理解して頂く良い機会となりました。



環境方針
(基本理念)

弊社は循環型社会の担い手として“安全はすべてに優先する”“美と心地よさを残す”の企業理念に基づき、人間の社会活動と地球環境の保全との調和に貢献する事を旨とし、自らが及ぼす環境への負荷を軽減し、もって地域住民との協調を図ります。

弊社の事業活動が環境に与える影響を考慮し次の項目を重点事項として取り組みます。

- ① お客様の環境負荷低減の為にあらゆる廃棄物の再資源化に取り組み、循環型社会の形成に寄与します。
- ② 省資源・省エネルギーを推進します。
- ③ 大気汚染、水質汚濁、騒音、振動等の環境に与える影響を低減し、環境汚染の防止を図ります。
- ④ 花と緑に囲まれた工場を創造・維持し、地域環境との調和を図ります。

環境マネジメントシステム

環境保全に貢献する為、2001年にISO14001を取得し、環境マネジメントシステムに取り組んでいます。2015年度版への移行を行い、経営計画とISOの目的・目標を一致させる事で事業活動そのものがISO活動と連動する仕組みになっています。引き続きエネルギーの効率的運用、廃棄物の再資源化、CO₂排出量の削減に取り組んでいきます。



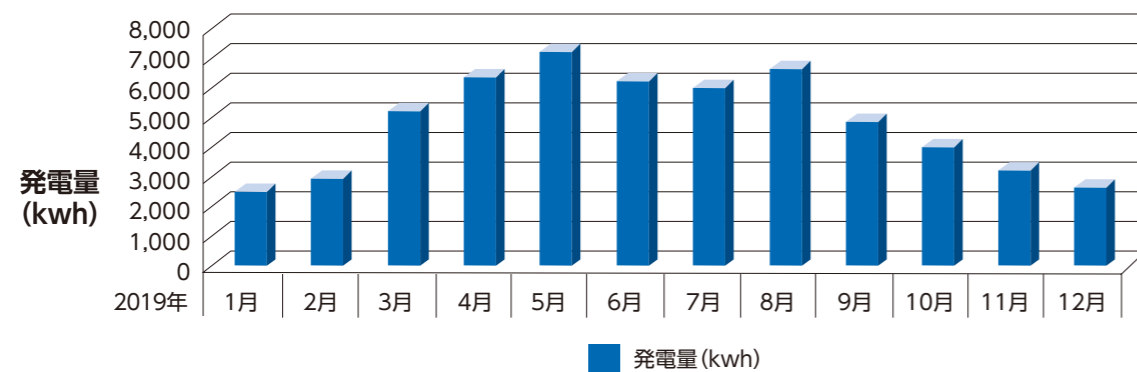
2019年度活動実績と2020年度事業計画(抜粋)

活動項目	2019年度		達成度	2020年度目標
	目標	実績		
騒音レベル67dB以下 又はクレームゼロ	クレーム0件	クレーム0件	◎	クレーム0件
振動レベル70dB以下 又はクレームゼロ	クレーム0件	クレーム0件	◎	クレーム0件

太陽光発電システム

本社第二工場の屋根に太陽光発電パネル270枚を設置し、地球環境に配慮した負荷の少ないクリーンエネルギーの普及・啓発活動を行っています。

2019年1月～12月 太陽光発電電量



環境汚染・水質汚濁・騒音・振動等の防止対策と測定データ

工場における環境保全対策として、臭気、排水水質、騒音、振動等の項目を定期的に測定しています。測定の結果、全ての基準(法令・自主)を遵守しています。周辺住民の方や社員に健康被害を及ぼす事の無いよう管理しています。

●排ガス関係(ばい煙発生施設)

測定項目名【単位】	基準	秋古工場廃棄物焼却炉 2019年3月19日	基準	苦桃工場蒸気ボイラー 2019年7月22日
ばいじん量酸素補正值【g/m ³ 】	0.25	0.012	0.3	0.002
硫黄酸化物排出量【m ³ /h】	4.8	<0.10	1.7	0.13
窒素酸化物量酸素濃度【cm ³ /m ³ 】	参考260(法的基準なし)	29	260	70
塩化水素量酸素補正值【mg/m ³ 】	700	<49	—	—
ダイオキシン類【ng-TEQ/m ³ 】	10	0.26	—	—
臭気指数	参考31(法的基準なし)	25	—	—

●工場敷地境界・周辺の臭気測定結果

測定項目名【単位】	基準	苦桃工場風下周辺環境 2019年7月22日	東御営業所風下敷地境界 2020年2月6日
臭気指数	参考13(法的基準なし)	<10	—
スチレン【ppm】	0.8	—	<0.03

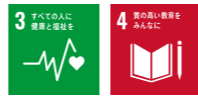
●排水水質測定結果

測定項目名 【単位:mg/L (pHは無単位)】	基準	本社工場北側 2019年12月11日	本社工場南側 2019年12月11日	秋古工場 2020年2月6日	市場事業所洗車場 2019年5月15日	苦桃工場 2019年10月10日	東御営業所 2020年2月6日
水素イオン濃度(pH)	5.8~8.6	7.5	7.3	7.5	6.4	7.3	7.6
生物化学的酸素要求量(BOD)	160	2.9	5	1.3	10	7.0	—
浮遊物質(SS)	200	<1	1	5	4	<1	13
ノルマルヘキサン抽出物(鉱油類)	5	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0
ノルマルヘキサン抽出物(動植物油脂類)	30	<1.0	3.6	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0
カドミウム	0.03	—	—	<0.005	—	—	—
シアン	1	—	—	<0.01	—	—	—
鉛	0.1	—	—	<0.05	—	—	—
六価クロム	0.5	—	—	<0.02	—	—	—
ひ素	0.1	—	—	<0.002	—	—	—
水銀	0.005	—	—	<0.0005	—	—	—
1,1,1-トリクロロエタン	3	—	—	<0.0005	—	—	—
トリクロロエチレン	0.1	—	—	<0.002	—	—	—
テトラクロロエチレン	0.1	—	—	<0.0005	—	—	—
ほう素	10	—	—	0.2	—	—	—
ふっ素	8	—	—	0.39	—	—	—
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	100	—	—	2.9	—	2.1	—

●工場敷地境界・周辺の騒音・振動測定結果

測定項目名【単位】	工場・営業所		本社工場		秋古工場		苦桃工場		東御営業所		市場事業所			
	測定日		2020年2月19日		2019年12月4日		2019年4月12日		2020年2月6日		2019年5月7日			
	基準	騒音	自主基準 67	環境基準 60	自主基準 65	規制基準 70	規制基準 70							
		振動	自主基準 70	保全目標 65	—	規制基準 70	規制基準 70							
	測定地点	敷地境界				敷地境界		敷地境界		直近民家との敷地境界				
		東	南	西	北	直近集落環境		東	西	南	北	南東	北東	北西
騒音【dB(A)】		64	51	49	54	52	56	54	63	48	64	68	56	59
振動【dB】		53	43	42	53	<30	—	—	—	—	33	33	54	34

※くは、定量下限値未満を示します。



基本方針

1. 経営理念を具現化する為に、社員への遵法・環境教育を充実させ、教育内容の周知徹底及び浸透を図る
2. 廃棄物処理法違反を起こさない

遵法報告

2019年度、行政処分、行政指導はありませんでした
「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を遵守すべく、設備の点検記録・マニフェストの置き場管理等の社内独自ルールを設置、定期的なパトロール、内部監査制度を活用し、違反を未然に防止する対策を講じています。

「コンプライアンスマニュアル」導入

高い倫理観や経営理念に基づくコンプライアンスの取り組みに関する基本事項を定め、それを通して公正且つ誠実な経営を行い、会社の企業価値と社会的信用の向上を図る事を目的としてコンプライアンスマニュアルを導入しました。

廃棄物の知識を深める

廃棄物処理業者として、社員の廃棄物に関する法律の理解は必須です。知識を深める為、CSR部主催の「遵法勉強会」を毎月開催しています。

【2019年度に実施した遵法勉強会の内容】

- 設置許可、保管基準
- 廃棄物処理法の目的、廃棄物の定義
- 廃棄物の分類
- 廃棄物処理法の罰則
- 廃棄物処理業の許可
- 排出者責任、委託基準
- 紙マニフェストの概要
- 電子マニフェストの概要
- 産業廃棄物処理委託契約書
- トランス・コンデンサの取り扱い
- マニフェストの運用、自社の事業範囲
- 改正フロン排出抑制法



コンプラHOT LINE

法律違反、不正行為等のコンプライアンス問題の発生やその危険性を感じた社員が、社外に設置した通報窓口へ直接通報出来る仕組みを取り入れました。会社や社員が、違反している(しようとしている)、ハラスメントを受けた(目撃した)といった、社内では告発し難い事項を通報する事が出来ます。通報した社員のプライバシーを守る為、希望により匿名性が担保されます。

内部監査

近年、企業の不正や不祥事が社会問題となり、ガバナンス強化が叫ばれている事から、弊社の行動指針である「安全・遵法第一」を目的として内部監査制度を導入しています。その結果、各部門のリスク管理レベルは着実に向上しています。

産業廃棄物処理検定 受験

2020年2月に実施された(公社)全国産業資源循環連合会主催の「産業廃棄物処理検定(廃棄物処理法基礎)」に、8名が合格しました。試験範囲は、「廃棄物の種類・排出事業者責任・委託契約・マニフェスト・帳簿保管基準・処理基準等に関する法令の基礎」です。この検定に合格すると合格証明書が発行され、お客様からの要望に対して、より効果的且つ的確なご提案が出来る知識を身に着けた人材である事の証明となります。

情報セキュリティマネジメントシステム

本社で取り扱う廃OA機器・廃機密書類の範囲で、ISO27001(情報セキュリティマネジメントシステム)を取得し、機密情報が含まれる廃棄物の処理をお客様に安心してお任せ頂いています。



ISO27001
本社(廃OA機器・廃機密書類)



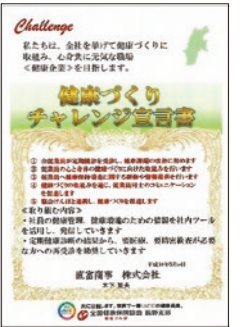
健康経営優良法人2020(中小規模法人部門)認定

定期健康診断の実施100%、2次健診の勧奨やインフルエンザ予防接種の補助金支給等が評価され、健康経営優良法人2020(中小規模法人部門)に認定されました。



健康づくりチャレンジ宣言

全国健康保険協会 長野支部の「健康づくりチャレンジ宣言」に登録し、心身共に元気な職場「健康企業」を目指しています。



【活動内容】

- ① 社員の健康管理、健康増進の為に社内ツールを活用、発信
- ② 定期健康診断の結果から、要医療、要精密検査が必要な方への再受診を勧奨

健康・医療に関する無料相談サービス



病気入院補償制度

病気入院に対する費用補償制度を2018年に導入し、社員が病気入院を余儀無くされた場合に、メンタル面及び費用の面で会社がサポートしています。



▲2019年10月産業医衛生講話の様子

産業医衛生講話

産業医による幹部社員対象の衛生講話が行われ、社員に対する「安全配慮義務」についてお話を頂きました。社員の心と体のケアの重要性を改めて確認する機会となりました。

健康保健指導

生活習慣病の予防及び重症化を防ぐ為の生活改善を目的とした、保健指導員による健康相談を実施しています。



産業医健康相談





基本方針

1. 事故を起こさない、社員にケガをさせない
2. 安全衛生活動のレベルアップ

2019年度安全衛生スローガン

安全は一人一人の危険予知 初心にかえり安全作業

反射材付き防具の導入

夜間及び薄暗い時間帯の作業時の安全確保の為、全社員を対象にヘルメット反射材を導入しました。今後の計画として、工場に立ち入るものに対し反射材付き安全ベスト着用の義務化を進めていきます。



夜間、ヘルメットの見え方の比較

ドライブレコーダーの活用

収集車両、営業車両、その他社用車の約95%にドライブレコーダーを搭載し、事故防止に努めています。ドライバーの運転を管理し、自身の運転特性を把握する事で、安全運転を意識する事にも繋がります。

また、万が一事故を起こしてしまった場合に、レコーダーの記録をもとに原因を分析し、今後の対策に繋がります。

シートベルト着用チェック

社員の通勤時のシートベルトチェック及び運転中の携帯電話使用チェックを実施しました。

年4回(705名対象)実施し、99%の着用率でした。常に100%となるよう、社員の意識向上に努めます。

安全教育

安全大会、防災訓練、石綿作業特別教育、刈払機取扱い特別教育、アーク溶接特別教育等、様々な安全教育の場を設け、社員一人ひとりの安全の意識向上を目指しています。

熱中症対策

近年の猛暑により熱中症対策が必須となっている中、工場・収集作業員を対象に熱中症対策用品を配布し、夏場は毎朝の朝礼で熱中症対策に役立つ情報を共有しています。また空調付き作業服を工場作業員を対象に試験的に導入しました。体感温度を下げる事で、夏場でも涼しく感じる環境で作業する事が出来ます。



安全・遵法パトロール

安全且つ法律に則り作業を行っているか、抜き打ちで毎月パトロールを実施しています。

指摘事項が見つかった場合は、確実に是正する為進捗管理を行っています。

ドライバー添乗指導

ドライバーの運転技術向上と安全意識を高める事を目的として、安全管理者が不定期に収集運搬車両に同乗し、運転・業務・5Sの指導を行っています。

同時に廃棄物管理票(マニフェスト)の適正運用のチェック等、遵法の観点からもチェックを行っています。



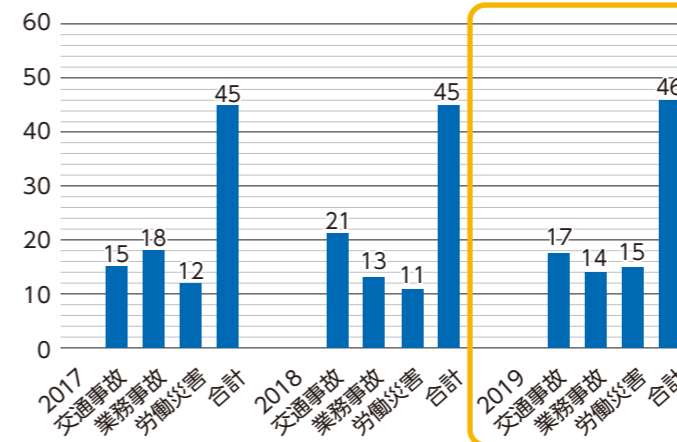
▲安全大会



▲環境整備部(清掃業務)現場の安全指導

事故発生報告

事故発生件数(年度別比較)



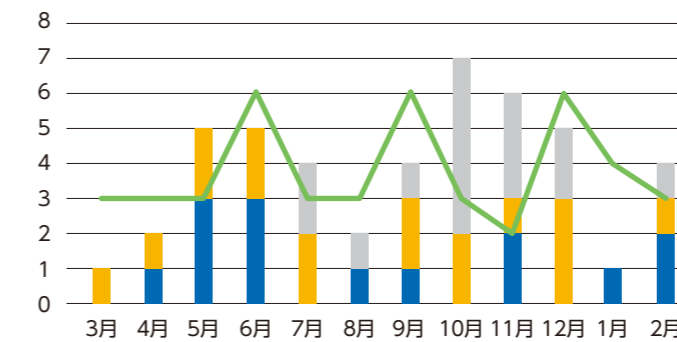
所有車両数：約200台
(2020年2月末現在)

事故発生件数目標と実績

2019年度		達成度	2020年度
目標	実績		目標
≤32件	46件	未達 (+14件)	≤32件

事故発生件数は大幅に目標数を超過してしまいました。2020年度は目標を達成すべく、事故防止対策に努めていきます。

2019年度 事故発生件数(対前年・月別比較)



事故が多発している原因として、5月～7月は気温上昇による注意力の低下、10月～12月は台風19号の影響や年末の受注が重なり業務量が増えた事による確認不足が考えられます。また、下期に労災が13件発生しており、全体の87%を占めています。

事故防止対策

- ① 再発防止 ……原因を正確に把握し、効果があって実行可能な対策を実施する。
- ② 予防対策
 - (1) KY活動 ……運転・作業の中に潜んでいる危険を予知し、それを回避する。
 - (2) リスクアセスメント ……作業中のリスクを把握・評価し、リスクのレベルを低減する。
 - (3) 5S活動 ……作業場の不安全状態を取り除く。
 - (4) 他山の石 ……他企業等で発生した事故を教訓とし、同種の事故を起こさない。
- ③ 社員の意識の向上 ……社員1人ひとりが、事故を起こさないという強い意識を持つ。

年間安全表彰

年間を通して安全衛生に係る改善・改革等が特に優れ、労働災害の減少を図り、他のグループの模範と認められる優れた部門を表彰しています。



事故防止
最優秀
表彰

リサイクル工場

▶3年連続で事故
件数0件であった



事故防止
優秀表彰

環境整備部

▶従業員数200名超の部門で過去6年間
事故が発生していたが、2019年度事故
件数0件であった

清掃グループ

▶一人当たりの事故件数(約0.1件)と、
対前年事故削減率(約-50%)の指標に
おいて優れた成績を修めた

社員のモチベーションアップ及びスキルアップに繋がる、様々な制度を取り入れています。

1 能力開発(資格取得支援制度)

社員がスキルアップの為に資格等の取得に取り組む事を奨励・支援する制度です。組織の活性化や社員の成長意欲向上を目的としています。

【対象検定】

日商簿記検定1級・2級・3級／秘書検定1級・準1級・2級／品質管理検定(QC検定)1級・2級／中国語検定1級・準1級・2級・3級／日商PC1級・2級／ITパスポート試験／TOEIC 600点以上／MOSスペシャリスト／MOSエキスパート／ビジネス実務法務検定2級・3級／ビジネスキャリア検定1級・2級／土木施工管理技士1級・2級／環境計量士／建築物環境衛生管理技術者／第1種衛生管理者／乙種第4類危険物取扱者／メンタルヘルスマネジメント検定I種・II種／産業廃棄物処理検定



2 人材育成

遵法勉強会、安全教育等を定期的に行い、社員の知識、能力の向上を図っています。新入社員は、外部の研修へ積極的に参加する事で社会人としてのマナー等を学びます。中途入社社員には業務を行う上で必要な知識を身に付けてもらう為、入社時研修を行っています。

3 A(明るい)K(会社)P(プロジェクト)

社長と食事をしながら、会社に関わる提案や要望が気軽に出来る機会を定期的に設けています。



4 育児休暇制度

育児休暇制度は原則として子が2歳に達するまで休暇を取得出来ます。性別・年齢問わず多様な人材が活躍し、休暇取得後も安心して働き続けられる環境づくりをしています。現在までに5名の社員が育児休暇を取得しています。



5 その他、人事考課制度、社員登用制度、優秀社員表彰、成人祝い金、永年勤続表彰等



多様な人材を積極的に雇用しています

●障がいのある社員の活躍

5名の障がいのある方が様々な職場で活躍しています。これにより作業環境の改善等、働きやすい職場づくりのきっかけとなりました。

●高齢者の社員の活躍

定年退職後、再雇用制度を利用して60歳以上の方が21名活躍しています。長年の経験やスキルに基づく人脈やノウハウを活用する事が出来るほか、多様な価値観を社内に取り込む事で活性化を図ることが出来ます。

～人事・労務データ～(2019年度)

社員数		新卒採用 (うち女性)	新卒5年未満 の離職率	平均勤続 年数	障がい者 社員数	高齢者 社員数	育児休業 取得者数
合計	男女比(男性/女性)						
559名	328名/231名	5(1)名	12%	7年2ヶ月	5名	21名	5名

年間優秀社員表彰

毎年、各分野で活躍する優秀社員へ表彰を行っています。受賞した社員のモチベーションアップを図り、活気のある職場づくりへと繋がります。



荒井 謙太
Kenta Arai

この度、2019年度最優秀社員として表彰して頂いた環境部の荒井です。栄えある「優秀社員」が3年連続で環境部から選出され、部としても一層活気づきました。今後も、環境部そして全社チーム一丸となって無事故無災害&目標達成を目指してまいります。



優秀事務員



大輪 理映 Riei Owa



高橋 真優 Mayu Takahashi



宮本 慶子 Keiko Miyamoto



優秀ヤードマン



荒川 貴士 Takashi Arai



小野 正和 Masakazu Ono



優秀ドライバー



庄村 勢次 Seiji Shomura



竹内 正人 Masato Takeuchi



田中 一徳 Kazunori Tanaka



平井 悟 Satoru Hirai



優秀営業



井出 圭紀 Yoshiki Ide

友好会活動

社員親睦会である「友好会」を結成し、社員が主体となって毎年様々な行事を企画運営しています。2019年度も盛りだくさんの内容で行事が開催されました。こうした行事では、普段行き会わう事が少ない遠方の営業所の仲間と交流し、コミュニケーションをとる事が出来ます。



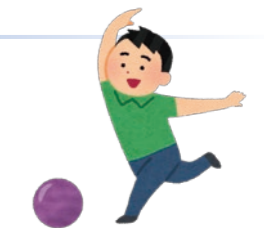
▲(4月・ソフトボール&BBQ大会)
スポーツで仲間と汗を流し、その後はBBQで美味しいお肉を頂きました。



▲(2月・ボウリング大会)
ラウンドワン長野店様にて。白熱した戦いが繰り広げられました。

2019年度活動内容

- 4月 ソフトボール&BBQ大会
- 6月 社員旅行 金太郎温泉(富山)
- 9月 友好会総会・懇親会
- 11月 ゴルフコンペ
- 12月 会社忘年会に協賛
- 2月 ボウリング大会
- 通年 エコキャップ回収、エコターミナル設置(資源物回収)





Save the Earth.

全ての廃棄物のリサイクルを
目指しています。

鐵の木下 直富商事株式会社

本社 / 〒381-0022 長野県長野市大豆島3397番地6

TEL:026-222-1880 FAX:026-222-1881

<https://www.naotomi.co.jp>